

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英作文
科目基礎情報						
科目番号	0006		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電子制御工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	前期:2 後期:2		
教科書/教材	be English Expression I Standard, be English Grammar 46 & Workbook , 総合英語 be 3rd Edition (以上、いいずな書店) , プリント教材					
担当教員	原口 和子					
到達目標						
①中学校で習得した、また高専1年次で学習する文法事項を理解し、それを用いて自分の意思を英語で表現することができる。 ②英文を聞き、あるいは読み、情報や考えを的確に理解することができる。 ③内容を理解した英文について、発音に留意しながら表現し、その内容を英語で書くことができる。 ④1800語レベルまでの語彙を習得し、読解や聞き取りに活用できる。 ⑤自学自習の習慣を確立し、英検3級を取得するとともに、英検準2級を目指す。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1 (到達目標①)	進出の文法事項を用いて、既習事項も踏まえながら自分の考えや意図を表現することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができる。		新出の文法事項について、その用法を理解することができない。	
評価項目2 (到達目標②)	英文を聞き、あるいは読み、情報や考えを的確に理解することができる。		英文を聞き、あるいは読み、大意をとらえることができる。		英文を聞いても、あるいは読んでも大意をとらえることができない。	
評価項目3 (到達目標③)	内容を理解した英文について、聞き手に伝わるように適切なリズム・イントネーションで表現することができる。また、その内容を読み手にわかりやすい適切な英語で書くことができる。		内容を理解した英文について、発音やリズム・イントネーションに留意しながら音読することができる。また、その内容を英語で表現することができる。		まとまりのある英文について、発音やリズム等に留意しながら音読をしたり、その内容を英語で表現したりすることができない。	
評価項目4 (到達目標④)	自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に十分に活用することができる。		自主的に語彙習得を行い、読解や聞き取りをする際に辞書等を使用しながら最低限活用することができる。		語彙習得に対する自学自習の習慣が確立されていない。	
評価項目5 (到達目標⑤)	英検準2級に合格する。		英検3級を取得し、英検準2級合格に向けて自学自習の習慣を確立する。		英検3級を取得するための学習習慣が確立されていない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語の学習において必要不可欠な英文法の基本的なルールを体系的に習得し、これからの高専における英語学習の基礎を築くことを目的とする。また理解度を確認するために、定期的に小テストを行う。					
授業の進め方・方法	予備知識：中学校で習得した文法事項・語彙、またそれを簡単な英文で表現するために用いる技術。講義室：各HR教室 授業形式：講義、演習 学生が用意するもの：ノート、(電子)辞書					
注意点	評価方法：定期試験90%、小テスト10%、提出物10%で評価する。それら4回の平均点が60点以上を合格とする。自己学習の指針：授業で説明したことへの復習に基づき、指示された箇所の演習問題や課題に取り組んでください。また、次の授業の予習も行ってください。わからない箇所があったら、参考書などを使って自学自習に努めてください。オフィスアワー：授業前後の休み時間 備考：1・2年で完結するコースなので教科書は2年でも継続使用する。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 1 英語の語順 (1)		基本5文型に関して、基本的な事項を認識できる。	
		2週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 1 英語の語順 (1)		演習を通して、基本5文型について理解を深める。	
		3週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 2 英語の語順 (2)		there is構文、接続詞、自動詞、他動詞に関して、基本的な事項を認識できる。	
		4週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 2 英語の語順 (2)		演習を通して、there is構文、接続詞、自動詞、他動詞について理解を深める。	
		5週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 3 文の種類		否定文、疑問文、命令文、感嘆文に関して、基本的な事項を認識できる。	
		6週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 3 文の種類		演習を通して、否定文、疑問文、命令文、感嘆文について理解を深める。	
		7週	復習		前期中間までの文法事項を復習し理解度を高める。	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	試験返却と解説 be English Expression I Lesson 1 現在形		現在形および現在進行形に関して、基本的な事項を認識できる。	
		10週	be English Expression I Lesson 2 過去形・未来形		過去形および未来形に関して、基本的な事項を認識できる。	
		11週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 4 時制 (1) Lesson 5 時制 (2)		演習を通して、現在形、過去形、未来形について理解を深める。	
		12週	be English Expression I Lesson 3 現在完了形		現在完了形に関して、基本的な事項を認識できる。	
		13週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 6 完了形 (1)		演習を通して、現在完了形について理解を深める。	
		14週	be English Expression I Lesson 4 過去完了形		過去完了形・未来完了形に関して、基本的な事項を認識できる。	
		15週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 7 完了形 (2)		演習を通して、過去完了形・未来完了形について理解を深める。	

後期	3rdQ	16週	前期定期試験	
		1週	試験返却と解説 be English Expression I Lesson 5 助動詞①	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		2週	be English Expression I Lesson 6 助動詞②	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		3週	be English Expression I Lesson 7 助動詞③	さまざまな助動詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		4週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 8 助動詞（1） Lesson 9 助動詞（2） Lesson 10 助動詞（3）	演習を通して、助動詞について理解を深める。
		5週	be English Expression I Lesson 8 受動態	受動態に関して、基本的な事項を認識できる。
		6週	be English Expression I Lesson 9 動詞の後の語順	受動態に関して、基本的な事項を認識できる。
		7週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 11 受動態（1） Lesson 12 受動態	演習を通して、受動態について理解を深める。
	8週	中間試験		
	4thQ	9週	試験返却と解説 be English Expression I Lesson 10 不定詞①	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		10週	be English Expression I Lesson 11 不定詞②	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		11週	be English Expression I Lesson 12 不定詞③	不定詞に関して、基本的な事項を認識できる。
		12週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 13 不定詞（1）～Lesson 16 不定詞（2）	演習を通して、不定詞について理解を深める。
		13週	be English Grammar 46 およびWorkbook Lesson 13 不定詞（3）～Lesson 16 不定詞（4）	演習を通して、不定詞について理解を深める。
		14週	復習	後期期末までの文法事項を復習し理解度を高める。
		15週	復習	後期期末までの文法事項を復習し理解度を高める。
16週		後期定期試験		

評価割合			
	試験	小テスト・提出物	合計
総合評価割合	80	20	100
基礎的能力	80	20	100
専門的能力	0	0	0